

「小学生による身近な生き物調査」報告書

姫路市 環境政策室

子どもたちが身近な生き物の生育状況を把握するとともに、生き物の生育環境を守り育てていくことの大切さを学習するため、「小学生による身近な生き物調査」を実施しました。

1 調査期間

第1期 平成20年6月2日（月）～6月30日（月）

第2期 平成20年9月1日（月）～9月30日（火）

※ 第1期に調査を実施できなかった学校については、第2期に実施しています。

2 調査員

市立小学校（71校）の全6年生児童（約5,600人）

3 調査対象

(1) 調査対象の生き物

サギ科の鳥類（コサギ、ダイサギ、アオサギ、ゴイサギなど）

(2) 選定理由

サギは、川や池などの水辺における生態系ピラミッドの上位に位置する生き物です。この生き物が多数生息している場所では、餌となる生き物（生態系ピラミッドの下位に位置する生き物）が豊富に生息し、生物多様性が保全されていると考えられるため、調査対象の生き物として選定しました。

4 調査方法

各小学校ごとに、調査期間中に校区内の河川、池、水田などの水辺でサギを発見した児童数を調査し、6年生児童に占める割合を、「サギ発見率」として算出しました。

5 調査結果

(1) サギ生息マップ

別添のとおり

(2) 概要

調査の結果、サギ発見率が75%以上であった校区は23校、50%以上75%未満は19校、25%以上50%未満は9校、25%未満は14校あり、その内、発見率0%は3校でした。なお6校は調査を実施しておりません。

6 まとめ

今回の調査では、市域北部や東部の森林・丘陵・田園地域において発見率が高いという結果が得られました。これらの地域においては、河川や水田などの水辺が多くあり、

そこに棲む生き物を餌としているサギが生息しているものと考えられます。

市域の中心部では、その多くが市街地であることから、全体的には発見率が低くなっていますが、河川の流域では、発見率が高い地域もみられました。また、近くに河川がないものの学校内にビオトープが整備されており、サギ数種が常に観察できるという学校もありました。これは、ビオトープが十分に機能を発揮し、生物多様性が向上している事例であると考えられます。

市域全体をみると、概ねすべての小学校区からサギの発見報告があり、本市には広く生息していることが分かりました。サギは、浅い水中に棲むザリガニ、カエル、小魚などを餌としていることから、市域には豊富な餌場があり、生物多様性が保全されていることが伺えます。今後の推移を見守るため、概ね5年ごとに調査を行ってまいります。

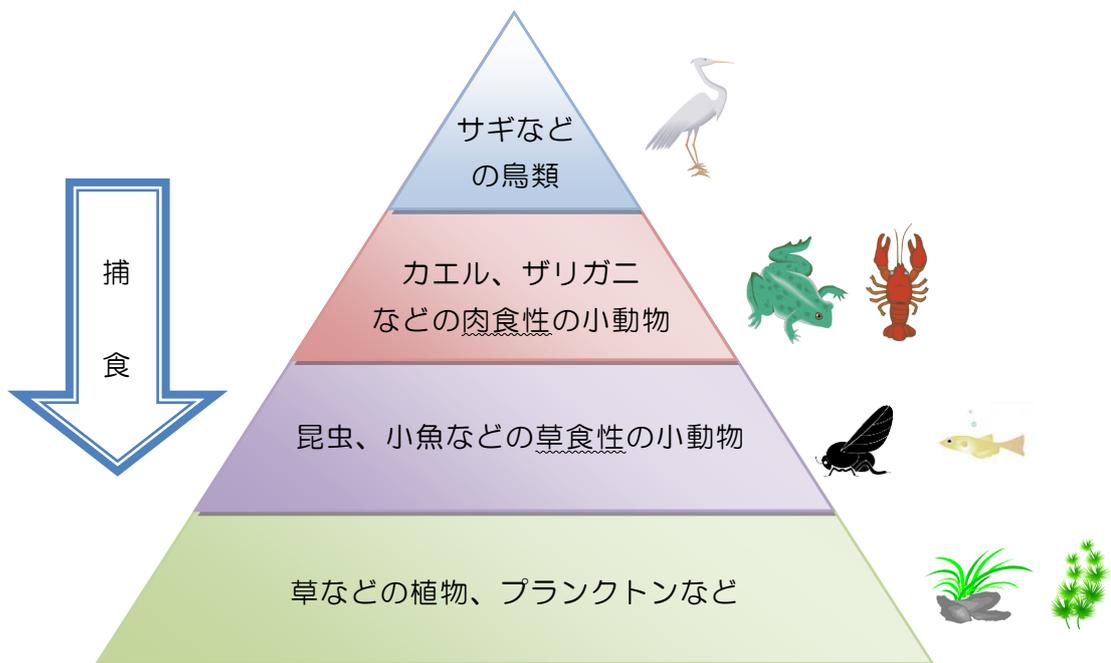
最後になりましたが、今回の調査にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

7 参考

◎ 生態系ピラミッドについて

生態系ピラミッドとは、生き物の生息状況を体系的に示した図のことをいいます。ピラミッドの各階級は、生き物の個体数を表しており、生き物間の食べる⇄食べられるの関係（食物連鎖）をみてとることができます。

【生態系ピラミッドイメージ図】



平成20年度身近な生き物調査 調査結果一覧

No.	学校名	発見者数	調査員数	発見率
1	砥堀小学校			
2	水上小学校	19	38	50.0%
3	増位小学校	12	60	20.0%
4	広峰小学校	76	136	55.9%
5	城北小学校	22	32	68.8%
6	野里小学校	16	34	47.1%
7	城乾小学校	43	66	65.2%
8	城西小学校	88	88	100.0%
9	安室東小学校			
10	安室小学校	10	152	6.6%
11	高岡小学校	16	143	11.2%
12	高岡西小学校	23	109	21.1%
13	曾左小学校	33	33	100.0%
14	峰相小学校	57	57	100.0%
15	白鳥小学校	27	34	79.4%
16	青山小学校	16	137	11.7%
17	太市小学校	15	17	88.2%
18	東小学校			
19	城東小学校			
20	城巽小学校	0	34	0.0%
21	城南小学校	3	21	14.3%
22	船場小学校	31	61	50.8%
23	城陽小学校	59	91	64.8%
24	手柄小学校	89	93	95.7%
25	荒川小学校	33	33	100.0%
26	八木小学校	4	24	16.7%
27	糸引小学校	0	102	0.0%
28	白浜小学校	7	71	9.9%
29	妻鹿小学校	17	46	37.0%
30	高浜小学校	28	39	71.8%
31	飾磨小学校	64	158	40.5%
32	津田小学校			
33	英賀保小学校	22	38	57.9%
34	八幡小学校	92	160	57.5%
35	広畑小学校	24	63	38.1%
36	広畑第二小学校	65	143	45.5%

No.	学校名	発見者数	調査員数	発見率
37	大津小学校	59	116	50.9%
38	南大津小学校	45	54	83.3%
39	大津茂小学校	52	107	48.6%
40	網干小学校	21	83	25.3%
41	網干西小学校	7	40	17.5%
42	勝原小学校	98	122	80.3%
43	旭陽小学校	96	133	72.2%
44	余部小学校	27	53	50.9%
45	船津小学校	47	47	100.0%
46	山田小学校	25	28	89.3%
47	豊富小学校	10	32	31.3%
48	谷内小学校	22	23	95.7%
49	谷外小学校	53	66	80.3%
50	花田小学校	50	99	50.5%
51	御国野小学校	66	109	60.6%
52	四郷小学校	28	47	59.6%
53	別所小学校	58	65	89.2%
54	の形小学校	58	58	100.0%
55	大塩小学校	12	57	21.1%
56	林田小学校	31	37	83.8%
57	伊勢小学校	15	15	100.0%
58	家島小学校	0	41	0.0%
59	坊勢小学校	13	34	38.2%
60	置塩小学校	24	30	80.0%
61	上菅小学校	23	31	74.2%
62	山之内小学校			
63	菅生小学校	58	61	95.1%
64	前之庄小学校	28	45	62.2%
65	古知小学校	27	29	93.1%
66	筋野小学校	9	9	100.0%
67	香呂小学校	68	102	66.7%
68	香呂南小学校	4	19	21.1%
69	中寺小学校	64	64	100.0%
70	安富南小学校	38	53	71.7%
71	安富北小学校	5	5	100.0%

※1 斜線部は調査を実施しなかった小学校(計6校)

※2 色付きの学校は学校ビオトープ設置校(計8校)

